

応募要項

1. 課題

「環境を重ね着する建築」

2. 主旨

私たちは裸で生まれ、服を着て、家具に囲まれ、家に暮らし、街や都市があり、自然があり、果ては地球の大気圏までに包まれて、日々の生活を送っています。そしてそのすべてのデザインは繋がっているという発想から、これらを重ね着して環境と共生する建築を構想してください。対象とする建築は自由ですが、必ずその機能がわかるように表現してください。

(審査委員長 早稲田大学 理工学術院建築学科 教授 古谷 誠章)

3. 賞構成及び表彰

最優秀賞 1 作品 賞状・副賞 (10 万円)

優 秀 賞 2 作品 賞状・副賞 (5 万円)

入 賞 3 作品 賞状・副賞 (3 万円)

また上記に加え、特別賞、奨励賞を決定する場合があります。

4. 応募作品

他のコンペ等への応募や対外的に未公開のものとしします。但し、学内の課題としての作品は、学内のみの公開であれば応募出来るものとしします。

5. 応募資格

申込み及び作品提出時に大学(大学院を含む)、専門学校、高専へ在学中の建築系、環境・設備系の学生としします。意匠系の学生も、建築、環境含めたチームとしての応募であれば可としします。

チーム、個人は問いませんが、チームの場合は 7 名程度までとし全員が学生であることとしします。

6. 著作権

応募作品の著作権は応募者に属します。ただし、作品を主催者や後援、協賛社、協力団体などで公表、発表することについては、応募時点で応募者の承諾を得られたものと致します。

応募作品に使用する素材(写真・文章)についての著作権・著作権は、応募者自身が応募時点までに許諾を得ておいていただくことが必要です。

例えば、最優秀賞、優秀賞や入賞作品を含めた全応募作品は、当協会ホームページ、雑誌(「BE 建築設備」「新建築」等)、新聞、各種報告書などに転載する場合があります。その際に写真などの著作権使用料やクレジットの記載について写真家と協議をしておく必要があります。

応募方法

1. 応募方法

1) 応募登録申込書

規定の応募登録申込書（別紙-①）に必要事項を記載し、メール等により電子データで提出してください。電子データは、Excel 生データと PDF の両方とします。

応募登録申込書は、ホームページからダウンロードしてご使用ください。

2) 作品の提出

2) -1 作品の概要

応募作品の概要を 200 字以内にまとめ、A4×1 枚の PDF データとして提出してください。

2) -2 作品

応募作品を A3(片面・縦使い)×1 枚の PDF データとして提出してください。

表現方法は自由としますが、作品名称が分かるようにしてください。文字、図面、写真、イメージ、システムフロー他、あるいはこれらの組合せにより所定のサイズにまとめてください。

データの容量は 10MB 程度以下としてください。但し、容量減により著しく不鮮明になる場合は、別途事務局よりご相談させて頂く場合があります。

※応募登録申込書提出後キャンセルされる場合は、必ず事務局へ連絡してください。

※提出する電子データは、メールや大容量ファイル転送サービス等でお送りください。

2. 応募者の制限

チーム・個人いずれの場合であっても、複数作品の応募をすることは出来ません。

3. 応募期間

応募登録申込み : 2023 年 6 月 1 日から 9 月 15 日

作品の提出 : 2023 年 6 月 1 日から 9 月 31 日

4. 問合先/提出先

(一社) 建築設備総合協会「環境・設備デザイン賞」実行委員会事務局 担当: 金子 輝

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 6 階

TEL:03-5445-4266 FAX:03-5445-4272 E-mail: be-home@abee.or.jp

建築設備総合協会ホームページ <http://abee.or.jp/>

※ 協会職員が在宅勤務の場合がありますので、お問い合わせはメールにてお願い致します。

環境・設備デザイン賞 「学生のための環境設備デザイン設計競技」 登録申込書							申込日:
作品名称							
応募者							
学校名	学年	学科	学年	氏名	電話番号	E-mail	
協会事務局との事務連絡窓口							
学校名	学年	学科	学年	氏名	電話番号	E-mail	
郵便番号	住所						
<small>応募者名は、当協会機関誌「BE建築設備」、協会ホームページ、作品報告書他に掲載されますので、よく確認した上で提出してください。応募者欄が不足の場合は通知してください。</small>							

審査方法

1. 審査（新型コロナウイルスの感染拡大をうけ、リモート審査会とする場合があります）

（1）予備審査

実行委員会は、応募登録申込書をもとに提出物に不備がないかどうかを確認して推薦作品として事前審査会に推薦します。

（2）事前審査（2023年10月19日（木））

実行委員会からの推薦を受け、審査委員により事前審査を行います。（非公開）

事前審査にて、全応募作品よりノミネート入賞作品6作品を決定します。

審査はWEBにより行い、課題・主旨に対する理解度、新規性、独自性等を考慮し、審査委員の合議により決定します。

（3）公開審査（2023年11月7日（火） ※10月27日（金）から変更になりました。）

一般公開審査とします。審査は、事前審査でノミネート入賞した作品の応募者によるプレゼンテーションを行い、最優秀賞、優秀賞等を決定します。時間は、概ね1作品あたり発表5分、質疑応答10分の計15分程度の予定です。

審査会場への来場は必須ではなくオンラインでの参加も可能です。また、欠席の場合でも失格になることはありません。

プレゼンテーションはパワーポイントで行いますので、1週間前の10月31日（火）を目処にデータを事務局宛てお送り頂きます。

審査終了後、懇親会を行います。（新型コロナウイルスの感染状況によっては中止する場合があります）

2. 発表

入賞作品は建築設備総合協会発行の「BE 建築設備」誌及びホームページで公表いたします。

2024年春開催予定の第22回環境・設備デザイン賞第一次審査会、第二次審査会、並びに授与式にて作品の展示を予定しています。

また、関連業界紙（建設通信、建設工業、建設産業他）・一般紙・専門誌「新建築」「建築設備と配管工事」、その他で公表するとともに展示発表会を予定しています。入賞作品の代表者にはEメールで直接、事務局からご連絡いたします。

3. 賞の贈呈

受賞者に対し、表彰状と副賞を贈呈するものとします。

実施概要	
タイトル	環境・設備デザイン賞 「学生のための環境デザイン設計競技」
課題	「環境を重ね着する建築」
主催	一般社団法人 建築設備総合協会 〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館 6 階 TEL:03-5445-4266 FAX:03-5445-4272 e-mail : be-home@abee.or.jp 「環境・設備デザイン賞」実行委員会 実行委員長 田名網雅人 KAJIMA DESIGN 常務執行役員 建築設計本部 副本部長
主旨	私たちは裸で生まれ、服を着て、家具に囲まれ、家に暮らし、街や都市があり、自然があり、果ては地球の大気圏までに包まれて、日々の生活を送っています。そしてそのすべてのデザインは繋がっているという発想から、これらを重ね着して環境と共生する建築を構想してください。対象とする建築は自由ですが、必ずその機能がわかるように表現してください。 (審査委員長 早稲田大学 理工学術院建築学科 教授 古谷 誠章)
賞構成・表彰	最優秀賞 1 作品 賞状・副賞 (10 万円) 優 秀 賞 2 作品 賞状・副賞 (5 万円) 入 賞 3 作品 賞状・副賞 (3 万円) ※ 上記に加え、特別賞、奨励賞を決定する場合があります
審査委員長	古谷 誠章 早稲田大学 理工学術院建築学科 教授
審査委員 (アウイカ順)	赤松 佳珠子 株式会社シーラカンズアンドアソシエイツ パートナー/代表取締役 法政大学デザイン工学部建築学科 教授 大岡 龍三 東京大学生産技術研究所 教授 山縣 洋一 株式会社三菱地所設計 機械設備設計部 部長
日程	令和 5 年 4 月上旬 応募要項を建築設備総合協会ホームページで発表 6 月 1 日 応募登録・作品提出 受付開始 9 月 31 日 応募登録・作品提出 締切り ※9 月 15 日までに申込書をお送りください。 10 月 19 日 事前審査 (WEB 審査、非公開) ノミネート入賞作品を決定 11 月 7 日 (火) 公開審査〔プレゼン〕最優秀賞/優秀賞/入賞を決定、表彰式、懇親会
共 催	(株) 日刊建設通信新聞社 (株) 日刊建設工業新聞社
後 援	東京都 (申請中) (一社) 日本建築学会 (公社) 空気調和・衛生工学会 (一社) 電気設備学会 (一社) 建築設備技術者協会 (一社) 照明学会 (一社) 不動産協会 (株) 新建築社 日本工業出版 (株)
特別協賛	(株) 総合資格
作品公開	各報道機関 当協会機関誌「BE 建築設備」「作品報告書」「新建築」 「建築設備と配管工事」 企業・学校展示等 第 22 回環境・設備デザイン賞 第一次・第二次審査会・授与式 建築設備総合協会ホームページ http://abee.or.jp